

②学校の教育活動における実践

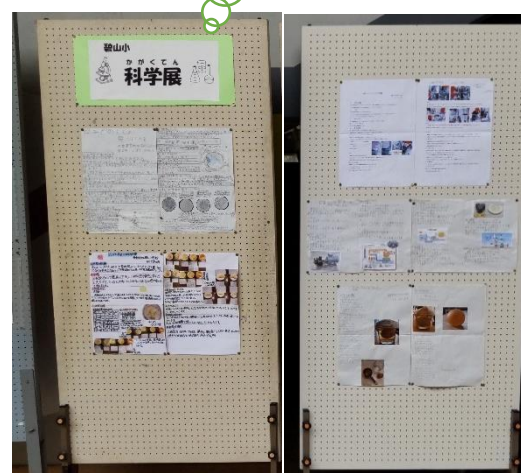
碧山小学校

ノートまとめの取組(図書館との連携)

【活動の概要】

- ①児童の学力・学習意欲の向上につなげる
 - ②「自ら進んで学ぶ力」「自分で決める(自立)力」の育成
- ①②のめあてのもと、毎月1回ノートまとめの学習に取り組んでいます。1・2年生は2学期からB5サイズのノート、3～6年生はB4サイズのノートに学習したことや調べたことをノートにまとめる学習を行っています。調べ学習を行う際は、学校司書を通して市内の図書館と連携し、テーマに合った図書を活用することも積極的に行っています。

科学展に挑戦した児童は
昨年度の
4倍になりました！



〈ノートの書き方〉

日にち	自分で工夫して内容を決める
テーマ(単元名)	
テーマ設定の理由(めあてもOK) 調べて分かったこと (図や表、絵などもかくと◎)	ふりかえり・今日の学び (考えたこと、生活につなげると… 新たな疑問など)

【成果】

ノートまとめの活動を通して、児童が意欲的に調べたり、本を活用したりする場面が増えました。学校司書を通して、市内の図書館と積極的に連携することで、多くの児童が「図書」を使って、調べたいことを調べるよさを感じることができました。また、日頃の積み重ねにより自分の考えや思いを自由に表現する力の醸成につながり、「西東京市図書館を使った調べる学習コンクール」や「科学展」などに挑戦する児童が増えました。この活動を通して、児童の学習に対する意欲や挑戦しようとする気持ちが向上しています。

こんな活動も
しています！

野菜の収穫体験 茶道体験 運動会応援団プロジェクト
道徳授業地区公開講座の講演会(講師を地域の方へ依頼)
消防署見学 スーパーマーケット見学 音楽鑑賞教室(お箏と尺八)
大学と連携した学校ミュージアム化プロジェクト

など

②学校の教育活動における実践

栄小学校

花壇作り

【活動の概要】地域コーディネーター中心となって、9月21日（土）には、地域の方が24名集まり、土づくりなどの花壇作りの事前整備、9月26日（木）には地域の方が23名集まり、栄小2年生と一緒に花植えを行いました。ひばりが丘北でYLひばりが丘書房などを運営し、障がい者支援をしている団体「Your Lifestyle 研究所」さんが、マリーゴールドの苗を御用意くださり、当日は、苗の説明や花の植え方の説明もしていただきました。子どもたちと地域の方々と一緒に、大きく成長することを願いながら大切に水やりをしました。



いただいたマリーゴールドの苗



みんなで花壇作り

- 地域の方と子どもたちが一緒に取り組むことで達成感を共有することで、喜びはさらに大きくなりました。
- 草取りなど定期的な環境整備を地域の方にしていただけると、常々整備されたきれいな場所となり、花壇に興味・関心をもつ子どもたちが増えました。

こんな活動も
しています！



学期始めのあいさつ運動、地域の見守り、プラネタリウム会の開催

②学校の教育活動における実践

上向台小学校

地域講師の授業

【活動の概要】

本校では、各教科や総合的な学習の時間等において、カリキュラム・マネジメントの視点から、地域の人・もの・ことを効果的に活用した単元や授業を構想しています。

「地域との『つながり』『かかわり』のある教育活動」を整理したり、「上小カリマネシート（単元配列表）」を基に「各教科等の年間指導計画」を立てたりするなどして、1年間を通じて様々な教科等で地域講師の授業に取り組めるよう、毎年、改善を行っています。

地域との「つながり」「かかわり」のある教育活動

[illegible]

- 体力テストの課題であるソフトボールの数値がよかった。(体育主任)
- 身近な公園の環境がボランティアの方のおかげで、守られていることが分かった。自分も小金井公園の自然を大切にしていきたい。(3年児童)
- ごみ減量推進係の方の話から、ごみを減らす工夫について考えることができ、少なくなるように努力したい。(4年児童)

こんな活動も
しています！

小金井公園のボランティア団体との活動（生活科・総合的）

田倉農園によるオンライン授業（3年社会） ごみ減量推進係の方の出前授業（4年総合）

ボールの投げ方教室（４・５年体育） 稲作の指導補助（５年総合・社会）

②学校の教育活動における実践

本町小学校

第2・3学年 柳沢北口商店街との連携

今年度から始まったコミュニティ・スクール。

学校運営協議会の委員として「柳沢北口商店街」の前会長の方を招聘した。また、商店街に精通している本校の保護者がコーディネーターになり、教育活動が充実する体制をつくった。

具体的な連携としては、2年生の生活科「えがおのひみつたんけんたい」、3年生の社会科「店ではたらく人」の単元で、柳沢北口商店街と連携を取りながら学習を進めている。

2年生「えがおのひみつたんけんたい」（生活科）

クレープ屋さん、駄菓子屋さん、軽食屋さんの3つのお店の方に来校していただき、「お店の紹介」「お店をしておよかったこと」など、児童の質問に基づいて、お話をしていただいた。

お店の方の生の声を聴き、子供たちは「商店街の人たちが仲よく協力している！」「お客さん目線で考えている！」ということを理解し、身近に感じる事ができた。



3年生「店ではたらく人」（社会科）

柳沢北口商店街16店舗にご協力いただき、お店の方にインタビューさせていただいた。また、児童が作成したポスターを店内に掲示してもらった。

児童からは「お店の裏側を見ることができた！」「お店がわたしたちのために、たくさん工夫していることがわかった。」という感想が出た。



学校運営協議会委員、柳沢北口商店街前会長の声

これまでも本町小とは連携を図ってきましたが、コミュニティ・スクールになったことで、自分たちも学校のために、子供たちのために意見を出し、より教育的効果の高いものを進めていこうという意識になりました。

また、商店街の方にもそのような意識をもってもらうことができ、商店街の活性化につながる取組にもなっています。



②学校の教育活動における実践

保谷中学校

小中連携教育

【活動の概要】本校では、隣接する本町小学校と連携し「小中連携教育研究校」として研究を行っており、「主体的に学びに向かい、学び合いを通して思考を深め、他者と協働して問題解決する生徒の育成」を目指し、ファシリテーションによる指導方法の研究を進めている。また、中1ギャップの解消、小中のスムーズな接続をねらいとして、生徒会、各種委員会、生活指導部、各学年等が連携し、小中合同の様々な取り組みを行ってきた。



小中合同でファシリテーションを活用した研究授業・研究協議会を行っています。講師として東京学芸大学教職大学院准教授の増田先生にご指導いただいています。



生徒会が中心となって進めている、小中合同のあいさつ運動「オアシス運動」連日多くの児童生徒が参加し、元気にあいさつしています。



同じく生徒会が中心となって進めている、小中合同の校庭開放「ふれあい開放」月に1回小中の校庭を開放し、自由に行き来して交流を楽しんでいます。他にも、小学生に中学生が勉強を教えに行く「リトルティーチャー」なども実施しています。

各委員会でも小中で連携した取り組みを行っています。図書委員会では、中学生が小学校の図書館に「読み聞かせ」に行ったり、しおりを作ってプレゼントしたりしました。後日、小学校からお礼のお手紙を頂きました。



中学校で行われた「ビブリオバトル」を小学生が見学に来ました。他にも、合唱コンクールの練習を見学に来て、中学校での合唱のイメージを湧かせていました。



小学生にアンケートをとると、中学校に進学することに対して様々な不安を抱いている児童がいることが見受けられた。ビブリオバトル見学後、小学生からもらった手紙には「中学生の発表はレベルが高くてすごいと思った。自分もあのような発表が出来るようになりたい」「中学生がかっこよく見えた」など中学生生活に前向きに肯定的にとらえている児童が数多く見られたため、今後も様々な小中の交流を通して、中学校生活のイメージが具体的に湧いていくことで、不安が少しずつ解消されていくことが期待できる。

また教員も、小中お互いの授業を見学し合うことで「9年間を見通した授業づくりに生かしていける」という意見が出た。学習面においても、中一ギャップ解消に向けて効果的であることが期待できる。

こんな活動も
しています！

今年度から、コミュニティースクールとして、学校運営連絡協議会を本町小と合同で開催することで地域との連携を深めています。

②学校の教育活動内における実践

ひばりが丘中学校

第1学年 家庭科「浴衣の着付け」

【活動の概要】7月13日に、地域コーディネーターの呼びかけで、保護者や地域の方10名に、1年家庭科の「浴衣の着付け」の授業のゲストティーチャーをやっていただきました。教員一人では目が行き届かないところ、全員が自分で浴衣を着て、帯を結び、たたむところまで学習することができました。



授業のはじめにしっかり
あいさつをしてから
スタートしました。

着付けの様子



帯も自分で結びました。



浴衣をたたむところまで
自分でできました。

初めて浴衣を着た生徒が多い中、自分で着ることの達成感を味わうことができた。数日後に行われた地域のお祭りで、自分で浴衣を着たという生徒がいた。ゲストティーチャーの方からは、「楽しかった」「生徒さんがかわいかった」という感想を聞くことができた。

こんな活動も
しています！

ベルマーク集め、花植え、あいさつ運動、ひばりルームの受付、職場体験の紹介、職業講話、地域祭りのボランティア紹介など

②学校の教育活動における実践

田無第三中学校

校内美化活動

～全校草取り活動・花いっぱい活動～

【活動の概要】

田無三中では、コーディネーターが、地域の育成会や市内で活躍されている団体の方を招聘して校内美化活動を行っています。5月23日（木）に、育成会や地域の有志の方と全校生徒で運動会前の草取り活動を行いました。また、11月28日（木）と12月3日（火）に、ハッピーガーデナーズの方に来ていただき、三中PTAや育成会の皆さんとともに花いっぱい活動を行いました。学校と地域が協働することによって、生徒たちの中で、地域に大切にされている三中をよりきれいにしようとする意識が醸成されました。

◆ 全校草取り活動



◆ 花いっぱい活動



今は、園芸部が普段の活動に加え、チューリップの様子を見ながら水やり等の世話をしています。地域の方への感謝とともに、春の卒業式や入学式にきれいな花で明るい学校になることを願いながら育てています。

こんな活動も
しています！

進路指導における職業講話

職場体験先の発掘

地域ボランティアの呼びかけ

FM 西東京との三中ラジオの指導 など

②学校の教育活動における実践

柳沢中学校

働く人の話を聞く会・安全教育

【活動の概要】7月13日、地域の方にご協力いただき「働く人の話を聞く会」を実施しました。2学期に実施する職業体験の前に、職業に対する理解を深める取り組みです。今年度は18の職種のブースを作り、生徒はそこから3つのブースをまわり、1つにつき25分間で話を聞きます。職業における工夫や苦勞、やりがいなど今後の進路に活かせる多くのことを学ぶことができました。9月16日には東京都安全教育推進校「柳沢あんぜんの日」として、保谷第二小学校とともに防災に関する取り組みを行いました。地区班ごとに分かれて各講座を回り、最後には集団下校訓練を実施しました。講座としては、アルファ化米体験や防災クロスロードゲーム、能登半島地震講話、避難所運営訓練や赤十字社による応急手当講座、消防署によるAED講座などがありました。今年度は、地域防災に貢献する中学生の育成を目指して、避難所で活用できる内容を体験しました。

【活動の様子】

働く人の話を聞く会



FM西東京ラジオDJ



建築大工のもの作り



最後は全員で記念写真

安全教育



AED講座



段ボールベッド体験



シュミレーター体験

「働く人の話を聞く会」では、実際に働いている方々の話を聞くことを通して、「仕事とは何か」について具体的なイメージを思い描くことができました。「防災教育」では、「災害発生時には自ら率先して避難所運営に協力したい。」「災害時には誰かのために役立つために行動したい。」と生徒の感想にあるように、災害時の行動、その時自分にできることは何かを深く考える実りある時間となったようです。

こんな活動も
しています！

あいさつ運動の補助 花壇ボランティアの補助 放課後カフェの運営
運動会の会場設営・撤去の協力 放課後学習教室の講師 など